



海の星

浜松海の星高等学校通信 2015年度 No. 12

H28. 2. 29 発行

★ 学校長挨拶

私たちの誰一人として、この世に自分から望んで生まれてきた人はいません。ということは、つまり皆、生きることに自信をもっていないのです。(渡辺和子著「幸せはあなたの心が決める」より)

人は昔から生きることの意味を問い合わせています。私も中学生のとき悩みました。皆様もどこかで自分と向き合ってきたのではないでしょうか。このシスター渡辺の言葉を知ると、人生の捉え方がずいぶん変わらぬのではないかと思います。

互いに声掛けあい助け合い仕え合って生きるとき、人は仕合せを感じるのでしょうか。

★ 1学年対象 SYD (Supporting Your Dreams) 講演会 実施報告

2月16日（火）のLHRの時間にSYD(公益財団法人 修養団)講師の青木富造氏と山口千恵子氏をお迎えし、「貧困と共に生きる子供たち」をテーマに講演会を行いました。フィリピンのストリートチルドレン（路上で生活する子供たち）やスカベンジャー（ゴミ拾いをして生活している子供たち）の実態について、講話や映像を通して知ることができ、大変貴重な機会となりました。また、8月に「青年ボランティア・アクション in フィリピン」に参加した2年菊組の松本莉奈さんの体験談を直接聞くことで、『幸せの種まき運動』の一環である支援活動への意識がより高まりました。



★ 送別会 開催報告 一2月26日（金）本校体育館にて一

卒業を控えた3年生に向けて、生徒会主催の「三年生を送る会」が開催されました。合唱部・ダンス部・日本舞踊部・吹奏楽部による感謝の気持ちを込めた発表に加え、生徒会の出し物や3年生の先生方によるメッセージや出し物が披露され、会場は大いに盛り上りました。



★ 演劇コース卒業公演 一怪傑三太丸（作：成井 豊）一

2月27（土）と28日（日）の2日間にわたり、浜松市勤労会館Uホールにて、第13回演劇コースの卒業公演が行われました。応援していただいた皆様及びご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました。



★ 卒業生表彰



1. 静岡県私学協会会长賞 **奨励賞**：各クラス推薦者
池田 楓（梅組）・森北 三稀（蘭組）・杉村 美幸（菊組）・増田 耀（竹組）・峯山 晴菜（松組）
文化体育表彰：吹奏楽部〔第70回東海吹奏楽コンクール金賞・静岡県吹奏楽コンクール金賞〕

2. 日本私立中学高等学校連合会会長賞

：学校推薦者
三木 珠代（松組／末広会会長／美術部部長）

3. 皆勤賞 [19名]

梅組 山本 めぐみ
蘭組 内山 葵生・杉山 瑞歩
菊組 安間 裕美・杉村 美幸・山田 真菜
竹組 伊藤 千尋・金丸 真衣・鈴木 紗女・野島 涼那
星賀 日菜子・増田 耀・渡瀬 真帆
松組 岡島 真実・鈴木 映里奈・鈴木 千恵・松下 由奈
峯山 晴菜・森下 亜美



第62回 NHK杯全国高校放送コンテスト
平成27年7月23日(木) NHKホール

4. 高校生新聞社賞

：部活動等記録・成績優秀者
演劇部〔H25年度静岡県高校演劇研究大会 最優秀賞 / H26年度静岡県高校演劇研究大会 優秀賞〕

5. ベリタス賞

：各コース学業成績優秀者
演劇コース 山本 めぐみ（梅組）総合進学コース 増田 耀（竹組）特別進学コース 峰山 晴菜（松組）

6. ステラマリス賞

：上位大会出場部及び生徒
放送部 第62回NHK杯全国高校放送コンテストテレビドキュメント部門 出場(H27年度)

吹奏楽部 第60回全日本吹奏楽コンクール 銅賞 (H24年度)

第61回全日本吹奏楽コンクール 銀賞 (H25年度)

第69回東海吹奏楽コンクール 金賞 (H26年度)

演劇部 第49回関東高等学校演劇研究大会 優良賞 (H25年度)

第50回関東高等学校演劇研究大会 優良賞 (H26年度)



田中 萌歩(陸上競技部)第16回東海高等学校新人陸上競技選手権大会 総丸投げ 出場(H25年度)

★ 3月の行事予定

※在校生の教科書販売は、必ず本人が出向いて購入するようにしてください。

1 火	【AM】卒業証書授与式	17 木	【家庭学習日】スタディーサポート(2年生特進コース)
2 水	《委員会》	18 金	【家庭学習日】
5 土	授業日 世界遺産検定	19 土	【AM】終業式
9 水	《学年集会》	20 日	【春分の日】
10 木	【AM】学年末試験	21 月	振替休日
11 金	【AM】学年末試験	22 火	成績不良者追試
14 月	【AM】学年末試験	23 水	成績不良者追試 教科書販売(谷島屋)
15 火	朝読書 【AM】テスト返却	24 木	教科書販売(谷島屋)
16 水	朝読書 【AM】テスト返却 《学年集会》		

学校行事や各部活動の報告等は、
学校HPにも掲載しています

TEL : (053) 454-5376 FAX : (053) 453-4719
学校ホームページ「<http://www.uminohoshi-h.ed.jp/>」

各担当者からのメッセージ



●進路部より

進路部長 清水明子

1年生の保護者の皆様へ。今月は、資格・検定についてお伝えします。

「調査書」というのは中学時代の「内申書」に当たるものですが、その調査書には、下記のような欄があります。

	(1)学習における特徴等 (2)行動の特徴、特技等	(3)部活動、ボランティア活動等 (4)取得資格、検定等	(5)その他
7. 指導上 参考とな る諸事項	第1学年		
	第2学年		
	第3学年		

※紙面の都合上、記載欄の幅を狭くしています。

(1)や(2)の欄には記載することはいろいろありますが、(3)(4)については、事実がなければ何も記載できません。この欄が空欄になるのは望ましくありません。推薦入試において「取得資格、検定等」を「評価対象とする」、「自己アピールの一つとして活用する」という学校があるからです。(出願の条件としている大学もあります。)

本校では、本校を会場として、1年間に、英語検定3回、TOEIC2回、漢字検定2回、日本語検定1回、数学検定3回、歴史能力検定1回、ニュース時事能力検定2回、世界遺産検定2回など(27年度例)、各種検定試験を実施しています。検定試験は、努力が結果となって現れるため挑戦のしがいがあります。得意分野の力を伸ばすためにも、興味関心の幅を広げるためにも、積極的にチャレンジしてほしいと思っています。但し、1回の受験料は高額なもので4,700円かかります。4月に配布される行事予定表に検定日が記載されていますので、計画的に勉強をして臨んでほしいと思っています。

《出願条件(H27年度例)》

◎上智大学(カトリック高等学校対象特別入学試験)

外国語学部英語学科・・・TOEFL(iBT72)、TOEIC 780、英検 準1級、国連英検 B級、TEAP 330(4技能各70)、IELTS 5.5以上 のいずれか1つを満たすこと。

国際教養学部国際教養学科・・・TOEFL(iBT79)、TEAP(2技能各75)、IELTS 6.0以上 のいずれか1つを満たすこと。

《指定校の出願条件(H27年度例)》

「大学指定の評定平均値以上、またはその他の条件を満たす」という中の検定・資格例です。

◎玉川大学 教育学部教育学科・・・英検準2級、漢検準2級(または日本語検定3級、語彙読解力検定準2級)、数検準2級のうち、2種類以上

◎神戸女学院大学 文学部英文学科・・・英検2級

《授業料免除(H27年度例)》

◎学校法人名古屋大原学園浜松校

英検2級、TOEIC 550以上・・・・・・・・ 授業料総合計のうち18万円免除

漢検2級、英検準2級、TOEIC 450以上・・・ 授業料総合計のうち10万円免除

漢検準2級・・・・・・・・・・・・ 授業料総合計のうち8万円免除

●生徒部より 一選挙権年齢引き下げについてー

生徒部長 鬼石勇樹

昨年の6月に公職選挙法が改正されました。これにより、今年の夏の参議院の通常選挙から、高校生も満18歳以上であれば有権者となります。これまで以上に、政治に興味関心を持つことはもちろんのこと、自分自身の意思が政治に反映されることも自覚しなければなりません。学校では、公正かつ中立な立場で生徒を指導し、満18歳以上の生徒の選挙運動を尊重すること。また、学校の教育活動の中で生徒の政治的活動等を禁止することなど対応が求められています。

先日、本校では生徒全員に政治や選挙に関する副教材を配布いたしました。また、来年度に向けて、選挙運動や政治活動に関する行事の実施や校則に新たな規定を設ける予定です。選挙権を有する生徒が、政治について前向きに意思表示ができるように学校と家庭の連携が重要となってきます。選挙権年齢の引き下げや政治について、ご家庭でも話題にしていただき、ご息女とお話ししていただきたいと思います。

●TO 1学年

1学年主任 鈴木富美子

1年生は2月のLHRでSYD(サポート・ユア・ドリームズ)という団体から講師の方に来ていただいて、フィリピンで貧困と共に生きる子どもたちのお話を聴きました。道端で車の窓拭きや物売りをしたり、悪臭を放つゴミ山で使えるものを拾い集めたりしてわずかなお金を稼いでいる子どもたちは、学校にも行けません。めったに食べられない給食を出されても、家族のためにとほとんど口をつけずに持ち帰るようです。厳しい環境で暮らしているにもかかわらず、子どもたちは澄んだ目でカメラに明るい笑顔を向けていました。そんな子供たちの夢は、毎日の食事が心配なく食べられること、学校に通って仕事に就き自分が家族を支えること、そして薬を手に入れることだそうです。自分たちとはかけ離れた毎日を送る子どもたちの存在を知って、驚いている生徒がたくさんいました。さまざまなことを感じ、考える機会になったことだと思います。講演会の最後に「ボランティア・アクション in フィリピン」というスタディツアーパーに参加してきた2年生が自分の体験を話してくれました。自分も参加したい、と関心を持っている生徒もいるようです。学校の中で学ぶだけでなく、実際に社会で起きていることにも目を向け、五感を働かせ自分の頭で考えていろいろなことを学んではほしいと願っています。

●TO 2学年

2学年主任 砂子幸弘

今月の初めに本校の入学試験がありました。その日の日程は、午前中に学科試験そして午後には面接がおこなわれました。先月中旬まで温かった今年の冬も、それ以後は例年並みに寒さが厳しくなってきています。毎年のことながら入試がこの時期にあるのは受験生やその家庭ではさぞかし気を使っていることかと思います。さて入試に臨んだ中学生ですが、誰もが元気よく気持ちの良いあいさつをしてくれました。制服もきちんと着こなしてまじめな生徒ばかりでした。面接においても、志望動機も自分の言葉で答えています。現役の2年生に入試の手伝いをしてもらいましたが、彼女たちも中学生の態度の良さに感心していました。入学の抱負を真剣に語っていた者がその目標を持ち続けられるように、私たちも努力していかなければなりません。

★ 3学期 期末試験 —3月10日(木)・11日(金)・14日(月)—

次学年への進級をかけた今年度最後の定期試験になります。早めの準備・対策をしましょう。